

ご 通 知

日本被害者学会第35回学術大会を、2025年6月7日(土)、武蔵野大学有明キャンパス5号館301教室(〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3)にて開催いたしますので、ご参加ください。レジュメは、後日、学会Webサイトの会員専用サイトに掲載致します。

日 本 被 害 者 学 会

I 開会の辞 (9:50~10:00)

II 個別報告 (10:00~12:00)

(司会) 早稲田大学 仲道 祐樹 氏

1 「弁護士による被害者支援の実態と新制度への期待」 第二東京弁護士会 江藤 里恵 氏

2 「犯罪被害者支援のための財源確保のあり方—韓国の犯罪被害者保護基金を題材として—」

帝京大学 宣 善花 氏

(司会) 東京大学 川出 敏裕 氏

3 「司法面接供述の信用性評価に関する一考察」 中央大学 中村 真利子 氏

4 「ディープフェイクポルノ被害実態と刑事法的規制—諸外国の事例を通じた考察—」

高崎経済大学 梁 瑞希 氏

昼 食 (12:00~13:00)

III 総 会 (13:00~13:15)

IV 基調講演 (13:20~14:10)

「ジェンダーバイストバイオレンスと法改正—精神科医の視点から—」

武蔵野大学 小西 聖子 氏

V シンポジウム (14:20～17:20)

「学校におけるいじめ被害とその対応」

コーディネーター 千葉大学 後藤 弘子 氏

1 「学校のいじめ対応に関わる法的責任と実践的課題」

千葉大学 藤川 大祐 氏

2 「スクールロイヤーから見たいじめ」

弁護士・精神保健福祉士 石坂 浩 氏

3 「いじめと被害・被害者～いじめ重大事態調査もふまえて」

東京経済大学 野村 武司 氏

4 「いじめを生まないための一次予防の意義と実践について」

スクールカウンセラー・元福岡県警少年補導職員 安永 智美 氏

VI 閉会の辞 (17:20～17:25)

懇親会 17:30～ ロハスカフェ (キャンパス構内)

大会当日、会場では個別報告やシンポジウムのレジュメは配布致しません。学会の Web サイトより予めダウンロードしたうえで会場にご持参ください。大会当日に Web サイトにアクセスが集中するとサーバーがダウンするおそれがありますので、前日までにダウンロードするようお願い致します。

◇ 年会費の納入をお願いします。年会費は 6,000 円です。未納の年度がある場合は、理事会の決定に基づき、未納年度分から先に充当していきます。年会費の納入方法は学会 Web サイトに記載がございます。学術大会当日の受付では年会費の納付はできませんので御注意ください。

◇ ご不明な点は学会事務局までお問い合わせください。
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 帝京大学法学部内
E-mail otoiawase@victimology.jp
学会 Web サイト <http://www.victimology.jp/index.html>